

ダイワ・インド・ルピー債 オープン（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第79期（決算日 2018年6月12日）
第80期（決算日 2018年7月12日）
第81期（決算日 2018年8月13日）
第82期（決算日 2018年9月12日）
第83期（決算日 2018年10月12日）
第84期（決算日 2018年11月12日）

（作成対象期間 2018年5月15日～2018年11月12日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年間（2011年11月16日～2021年11月12日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・インド・ルピー債マザーファンドの受益証券
	ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド	イ. インド・ルピー建ての債券 ロ. インド・ルピー以外の通貨建ての債券のうち、次のもの i. インドの政府、政府関係機関および企業が発行する債券 ii. 国際機関等が発行する債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みず。）等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インド債券等に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<4839>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan GBI-EM インド (円換算)		公社債 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
55期末(2016年6月13日)	9,938	60	△ 1.9	16,264	△ 1.9	96.4	1,885
56期末(2016年7月12日)	9,658	60	△ 2.2	15,934	△ 2.0	97.2	1,863
57期末(2016年8月12日)	9,939	60	3.5	16,601	4.2	96.9	1,924
58期末(2016年9月12日)	9,948	60	0.7	16,731	0.8	95.8	1,964
59期末(2016年10月12日)	10,073	60	1.9	17,119	2.3	94.7	2,016
60期末(2016年11月14日)	10,272	60	2.6	17,658	3.1	94.6	2,134
61期末(2016年12月12日)	11,142	60	9.1	19,356	9.6	95.1	2,527
62期末(2017年1月12日)	10,949	60	△ 1.2	19,132	△ 1.2	95.4	2,571
63期末(2017年2月13日)	10,807	60	△ 0.7	18,929	△ 1.1	95.7	2,528
64期末(2017年3月13日)	10,783	60	0.3	19,045	0.6	94.4	2,572
65期末(2017年4月12日)	10,645	60	△ 0.7	18,962	△ 0.4	94.5	2,606
66期末(2017年5月12日)	11,053	60	4.4	19,843	4.6	95.5	2,778
67期末(2017年6月12日)	10,988	60	△ 0.0	19,929	0.4	94.2	2,911
68期末(2017年7月12日)	11,217	60	2.6	20,428	2.5	95.4	3,165
69期末(2017年8月14日)	10,940	60	△ 1.9	20,007	△ 2.1	92.4	3,426
70期末(2017年9月12日)	11,001	60	1.1	20,204	1.0	91.3	3,802
71期末(2017年10月12日)	10,948	60	0.1	20,202	△ 0.0	95.6	4,200
72期末(2017年11月13日)	11,016	60	1.2	20,429	1.1	91.0	4,452
73期末(2017年12月12日)	10,996	60	0.4	20,588	0.8	95.7	4,361
74期末(2018年1月12日)	10,742	60	△ 1.8	20,221	△ 1.8	94.4	4,312
75期末(2018年2月13日)	10,268	60	△ 3.9	19,442	△ 3.9	94.8	4,184
76期末(2018年3月12日)	9,860	60	△ 3.4	18,828	△ 3.2	94.6	4,036
77期末(2018年4月12日)	10,004	60	2.1	19,195	1.9	94.1	4,131
78期末(2018年5月14日)	9,683	60	△ 2.6	18,782	△ 2.2	92.4	4,087
79期末(2018年6月12日)	9,671	60	0.5	18,858	0.4	94.1	4,092
80期末(2018年7月12日)	9,581	60	△ 0.3	18,898	0.2	95.1	3,755
81期末(2018年8月13日)	9,504	60	△ 0.2	18,931	0.2	95.9	3,698
82期末(2018年9月12日)	8,928	60	△ 5.4	17,867	△ 5.6	94.8	3,429
83期末(2018年10月12日)	8,832	60	△ 0.4	17,942	0.4	94.1	3,432
84期末(2018年11月12日)	9,210	60	5.0	18,954	5.6	94.8	3,546

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GBI-EM インド(円換算)は、JPMorgan GBI-EM インド(インド・ルピーベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan GBI-EM インド(インド・ルピーベース)は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

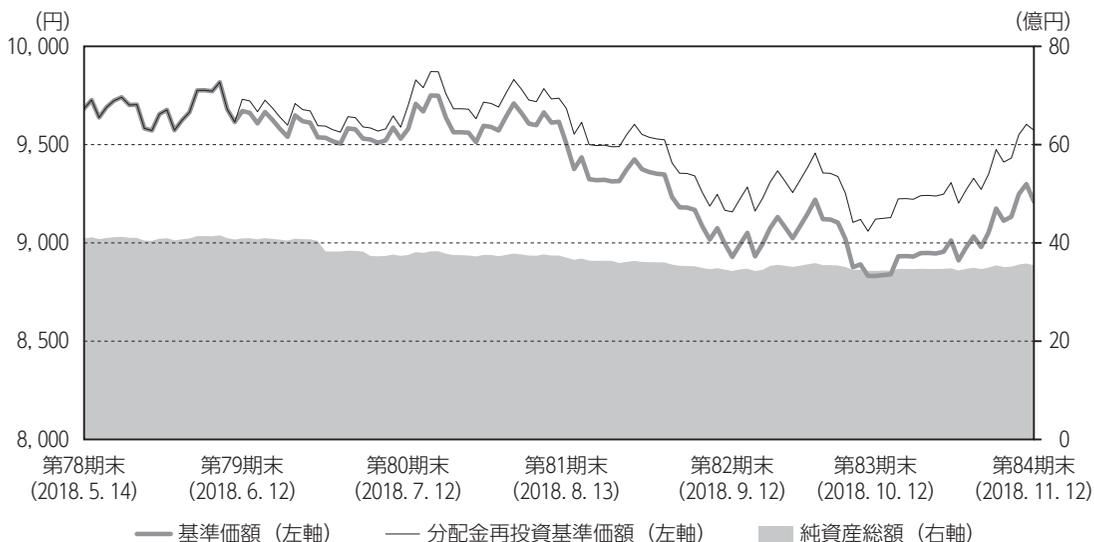
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第79期首：9,683円

第84期末：9,210円（既払分配金360円）

騰落率：△1.1%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

主にインド・ルピー建ての債券に投資した結果、債券の利息収入と債券価格の上昇（金利は低下）がプラスに寄与した一方で、インド・ルピーが対円で下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・インド・ルピー債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		JPMorgan GB I-EM インド (円換算)		公 社 債 入 率 組 比
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第79期	(期首) 2018年 5月14日	円 9,683	% —	18,782	% —	% 92.4
	5月末	9,624	△ 0.6	18,660	△ 0.7	93.7
	(期末) 2018年 6月12日	9,731	0.5	18,858	0.4	94.1
第80期	(期首) 2018年 6月12日	9,671	—	18,858	—	94.1
	6月末	9,505	△ 1.7	18,618	△ 1.3	94.6
	(期末) 2018年 7月12日	9,641	△ 0.3	18,898	0.2	95.1
第81期	(期首) 2018年 7月12日	9,581	—	18,898	—	95.1
	7月末	9,572	△ 0.1	18,934	0.2	95.4
	(期末) 2018年 8月13日	9,564	△ 0.2	18,931	0.2	95.9
第82期	(期首) 2018年 8月13日	9,504	—	18,931	—	95.9
	8月末	9,233	△ 2.9	18,387	△ 2.9	93.9
	(期末) 2018年 9月12日	8,988	△ 5.4	17,867	△ 5.6	94.8
第83期	(期首) 2018年 9月12日	8,928	—	17,867	—	94.8
	9月末	9,149	2.5	18,423	3.1	93.7
	(期末) 2018年10月12日	8,892	△ 0.4	17,942	0.4	94.1
第84期	(期首) 2018年10月12日	8,832	—	17,942	—	94.1
	10月末	9,033	2.3	18,417	2.6	94.3
	(期末) 2018年11月12日	9,270	5.0	18,954	5.6	94.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2018. 5. 15～2018. 11. 12）

■インド債券市況

インド債券金利は低下（債券価格は上昇）しました。

原油高や食料品価格の上振れからインフレ率が高まったこと、原油高や内需の強さを背景に経常収支の赤字幅が拡大したこと、またインド国内の銀行での不良債権問題への懸念が高まったことなどを受けて、インドの金利は上昇しました。その後は、インフレ率の鈍化や原油価格が下落したことなどを受けて、金利は低下に転じました。

■為替相場

インド・ルピー為替相場は対円で下落しました。

トルコ・リラが急落するなど、新興国通貨は全般的に下落しました。また、インドの経常収支が原油高や内需の強さを背景に赤字幅を拡大したことや、インド国内の銀行での不良債権問題への懸念が高まったことを受けて、インド・ルピーは対米ドルで軟調に推移しました。そのため、ルピーは対円でも軟調に推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド」の受益証券を通じて、インド・ルピー建ての債券等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、主として、インド債券等に投資することにより信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、インド・ルピー建ての債券とインド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資します。インド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資する場合、原則として、為替予約取引および直物為替先渡取引等を活用し、実質的にインド・ルピー建てとなるように為替取引を行ないます。実際の運用においては、政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し運用いたします。

ポートフォリオについて

(2018. 5. 15 ~ 2018. 11. 12)

■当ファンド

「ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド」の受益証券を通じて、インド・ルピー建ての債券等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

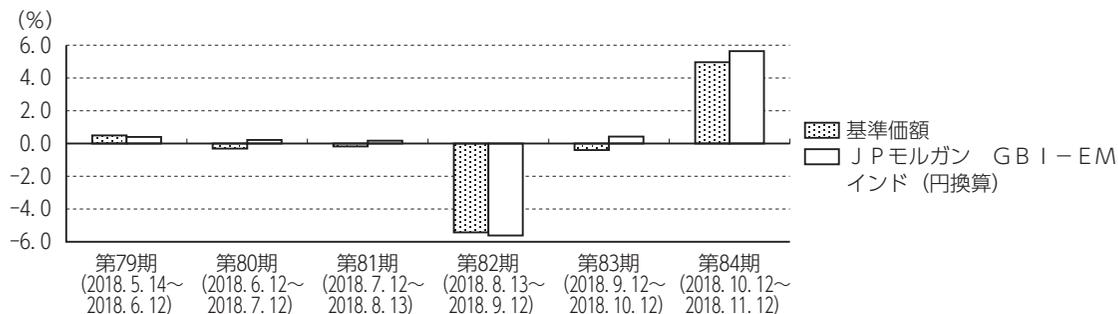
■ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド

債券ポートフォリオは、国債を中心にインド・ルピー建ての債券等に投資しました。また、米ドル建社債に投資した部分については直物為替先渡取引等を活用し、実質的にインド・ルピー建てとなるように為替取引を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はインド債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
	2018年5月15日 ～2018年6月12日	2018年6月13日 ～2018年7月12日	2018年7月13日 ～2018年8月13日	2018年8月14日 ～2018年9月12日	2018年9月13日 ～2018年10月12日	2018年10月13日 ～2018年11月12日
当期分配金(税込み) (円)	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率 (%)	0.62	0.62	0.63	0.67	0.67	0.65
当期の収益 (円)	43	44	46	41	40	51
当期の収益以外 (円)	16	15	13	19	19	8
翌期繰越分配対象額 (円)	5,274	5,258	5,245	5,226	5,207	5,199

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 43.53円	✓ 44.50円	✓ 46.47円	✓ 40.99円	✓ 40.38円	✓ 51.58円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	4,827.09	4,831.58	4,834.43	4,835.81	4,843.30	4,845.73
(d) 分配準備積立金	✓ 463.48	✓ 442.81	✓ 424.68	✓ 409.86	✓ 383.86	✓ 362.02
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	5,334.10	5,318.90	5,305.58	5,286.68	5,267.56	5,259.34
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	5,274.10	5,258.90	5,245.58	5,226.68	5,207.56	5,199.34

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド」の受益証券を通じて、インド・ルピー建ての債券等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、主として、インド債券等に投資することにより信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、インド・ルピー建ての債券とインド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資します。インド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資する場合、原則として、為替予約取引および直物為替先渡取引等を活用し、実質的にインド・ルピー建てとなるように為替取引を行ないます。実際の運用においては、政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し運用いたします。

1万口当りの費用の明細

項 目	第79期～第84期 (2018. 5. 15～2018. 11. 12)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	68円	0. 724%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9, 363円です。
（投 信 会 社）	(30)	(0. 324)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(35)	(0. 378)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0. 021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	8	0. 083	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(5)	(0. 058)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(2)	(0. 021)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	76	0. 807	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

ダイワ・インド・ルピー債オープン（毎月分配型）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年5月15日から2018年11月12日まで)

決算期	第79期～第84期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド	72,477	135,572	347,632	654,256

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

第79期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	第84期末保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	当初設定時における取得とその処分
179	—	179	—	

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満切捨て。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第84期末		
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド	2,133,518	1,858,363	3,529,776

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年11月12日現在

項目	第84期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド	3,529,776	98.8
コール・ローン等、その他	43,828	1.2
投資信託財産総額	3,573,604	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝113.94円、1インド・ルピー＝1.58円です。

(注3) ダイワ・インド・ルピー債マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（3,580,526千円）の投資信託財産総額（3,589,148千円）に対する比率は、99.8%です。

■特定資産の価格等の調査

当ファンドの主要投資対象であるダイワ・インド・ルピー債マザーファンドにおいて行なった取引のうち、投資信託および投資法人に関する法律により価格等の調査が必要とされた資産の取引については、あずさ監査法人へその調査を委託しました。対象期間中（2018年5月15日～2018年11月12日）に該当した取引は、直物為替先渡取引が9件あり、該当取引については当該監査法人からの調査報告書を受領しました。

なお、直物為替先渡取引については、取引の相手方の名称、通貨の種類、売買の別、想定元本、満期日その他当該取引の内容に関することについて調査を委託しました。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年6月12日)、(2018年7月12日)、(2018年8月13日)、(2018年9月12日)、(2018年10月12日)、(2018年11月12日)現在

項目	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末	第83期末	第84期末
(A) 資産	4,122,313,465円	3,787,708,511円	3,730,247,453円	3,457,243,064円	3,459,628,028円	3,573,604,666円
コール・ローン等	49,552,587	46,133,694	45,801,284	43,925,903	44,281,614	43,828,641
ダイワ・インド・ルピー債 マザーファンド（評価額）	4,072,760,878	3,736,909,345	3,680,976,059	3,413,317,161	3,415,346,414	3,529,776,025
未収入金	—	4,665,472	3,470,110	—	—	—
(B) 負債	30,124,131	32,707,731	31,588,211	27,413,734	27,615,692	27,535,832
未払収益分配金	25,389,296	23,514,252	23,351,130	23,049,303	23,314,774	23,100,416
未払解約金	—	4,463,260	3,376,767	—	—	—
未払信託報酬	4,707,909	4,676,843	4,780,491	4,261,272	4,174,416	4,284,861
その他未払費用	26,926	53,376	79,823	103,159	126,502	150,555
(C) 純資産総額（A－B）	4,092,189,334	3,755,000,780	3,698,659,242	3,429,829,330	3,432,012,336	3,546,068,834
元本	3,385,239,557	3,135,233,618	3,113,484,024	3,073,240,465	3,108,636,636	3,080,055,571
次期繰越損益金	706,949,777	619,767,162	585,175,218	356,588,865	323,375,700	466,013,263
(D) 受益権総口数	4,231,549,448口	3,919,042,025口	3,891,855,033口	3,841,550,584口	3,885,795,798口	3,850,069,466口
1万口当り基準価額（C/D）	9,671円	9,581円	9,504円	8,928円	8,832円	9,210円

*第78期末における元本額は3,377,045,498円、当作成期間（第79期～第84期）中における追加設定元本額は152,300,596円、同解約元本額は449,290,523円です。

*第84期末の計算口数当りの純資産額は9,210円です。

■損益の状況

第79期 自 2018年5月15日 至 2018年6月12日 第81期 自 2018年7月13日 至 2018年8月13日 第83期 自 2018年9月13日 至 2018年10月12日

第80期 自 2018年6月13日 至 2018年7月12日 第82期 自 2018年8月14日 至 2018年9月12日 第84期 自 2018年10月13日 至 2018年11月12日

項目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
(A) 配当等収益	△ 1,092円	△ 1,168円	△ 1,380円	△ 1,334円	△ 1,304円	△ 1,376円
受取利息	—	57	9	10	6	10
支払利息	△ 1,092	△ 1,225	△ 1,389	△ 1,344	△ 1,310	△ 1,386
(B) 有価証券売買損益	24,998,123	△ 6,398,910	△ 2,215,299	△ 193,624,611	△ 10,166,381	172,880,060
売買益	25,055,430	4,455,353	419,360	1,275,064	281,678	173,814,053
売買損	△ 57,307	△ 10,854,263	△ 2,634,659	△ 194,899,675	△ 10,448,059	△ 933,993
(C) 信託報酬等	△ 4,734,708	△ 4,703,593	△ 4,807,569	△ 4,285,131	△ 4,197,835	△ 4,308,939
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	20,262,323	△ 11,103,671	△ 7,024,248	△ 197,911,076	△ 14,365,520	168,569,745
(E) 前期繰越損益金	△ 381,121,764	△ 354,360,696	△ 383,897,665	△ 407,641,887	△ 624,460,980	△ 652,046,337
(F) 追加信託差損益金	1,093,198,514	1,008,745,781	999,448,261	985,191,131	985,516,974	972,590,271
（配当等相当額）	（ 2,042,607,146）	（ 1,893,518,514）	（ 1,881,492,679）	（ 1,857,704,668）	（ 1,882,011,286）	（ 1,865,639,885）
（売買損益相当額）	（△ 949,408,632）	（△ 884,772,733）	（△ 882,044,418）	（△ 872,513,537）	（△ 896,494,312）	（△ 893,049,614）
(G) 合計（D＋E＋F）	732,339,073	643,281,414	608,526,348	379,638,168	346,690,474	489,113,679
(H) 収益分配金	△ 25,389,296	△ 23,514,252	△ 23,351,130	△ 23,049,303	△ 23,314,774	△ 23,100,416
次期繰越損益金（G＋H）	706,949,777	619,767,162	585,175,218	356,588,865	323,375,700	466,013,263
追加信託差損益金	1,093,198,514	1,008,745,781	999,448,261	985,191,131	985,516,974	972,590,271
（配当等相当額）	（ 2,042,607,146）	（ 1,893,518,514）	（ 1,881,492,679）	（ 1,857,704,668）	（ 1,882,011,286）	（ 1,865,639,885）
（売買損益相当額）	（△ 949,408,632）	（△ 884,772,733）	（△ 882,044,418）	（△ 872,513,537）	（△ 896,494,312）	（△ 893,049,614）
分配準備積立金	189,157,845	167,467,511	160,014,478	150,153,092	141,541,696	136,143,876
繰越損益金	△ 575,406,582	△ 556,446,130	△ 574,287,521	△ 778,755,358	△ 803,682,970	△ 642,720,884

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は11ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

ダイワ・インド・ルピー債オープン（毎月分配型）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
(a) 経費控除後の配当等収益	18,420,155円	17,440,468円	18,085,608円	15,749,228円	15,692,599円	19,860,527円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	2,042,607,146	1,893,518,514	1,881,492,679	1,857,704,668	1,882,011,286	1,865,639,885
(d) 分配準備積立金	196,126,986	173,541,295	165,280,000	157,453,167	149,163,871	139,383,765
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,257,154,287	2,084,500,277	2,064,858,287	2,030,907,063	2,046,867,756	2,024,884,177
(f) 分配金	25,389,296	23,514,252	23,351,130	23,049,303	23,314,774	23,100,416
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,231,764,991	2,060,986,025	2,041,507,157	2,007,857,760	2,023,552,982	2,001,783,761
(h) 受益権総口数	4,231,549,448口	3,919,042,025口	3,891,855,033口	3,841,550,584口	3,885,795,798口	3,850,069,466口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
		60円	60円	60円	60円	60円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド

運用報告書 第7期 (決算日 2018年11月12日)

(作成対象期間 2017年11月14日～2018年11月12日)

ダイワ・インド・ルピー債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	イ. インド・ルピー建ての債券 ロ. インド・ルピー以外の通貨建ての債券のうち、次のもの i. インドの政府、政府関係機関および企業が発行する債券 ii. 国際機関等が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

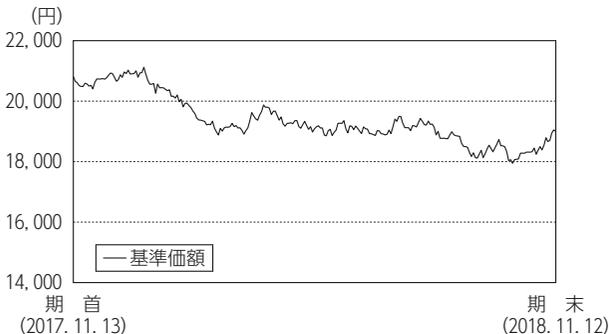
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



【運用経過】

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：20,807円 期末：18,994円 騰落率：△8.7%

【基準価額の主な変動要因】

主にインド・ルピー建ての債券に投資した結果、債券の利息収入はプラス要因でしたが、債券価格の下落（金利は上昇）やインド・ルピーが対円で下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○インド債券市況

インド債券金利は上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期の初めは、干ばつの影響を受けた物価上昇や、2019年の選挙を控えて2018年度の予算案が財政支出を拡大する内容となっていたことを受けて、金利は上昇しました。当作成期の後半は、原油高や食料品価格の上振れからインフレ率が高まったこと、原油高や内需の強さを背景に経常収支の赤字幅が拡大したこと、またインド国内の銀行での不良債権問題への懸念が高まったことなどを受けて、インドの金利は上昇しました。その後は、インフレ率の鈍化や原油価格が下落したことなどを受けて、金利は低下に転じました。

○為替相場

インド・ルピー為替相場は対円で下落しました。

当作成期の初めは、地政学リスクの高まりや米国の保護貿易主義的な姿勢を受けて市場のリスク回避度が高まったため、新興国通貨は全般的に下落し、インド・ルピーも対円で下落しました。当作成期の後半も、トルコ・リラが急落するなど、新興国通貨が全般的に下落しました。また、インドの経常収支が原油高や内需の強さを背景に赤字幅を拡大したことや、インド国内の銀行での不良債権問題への懸念が高まったことを受けて、ルピーは対ドルで軟調に推移しました。そのため、ルピーは対円でも軟調に推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの商品性格に鑑み、主として、インド債券等に投資することにより信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、インド・ルピー建ての債券とインド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資します。インド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資する場合、原則として、為替予約取引および直物為替先渡取引等を活用し、実質的にインド・ルピー建てとなるように為替取引を行ないます。実際の運用においては、政策金利の見直し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し運用いたします。

◆ポートフォリオについて

債券ポートフォリオは、国債を中心にインド・ルピー建債券等に投資しました。また、米ドル建社債に投資した部分については直物為替先渡取引等を活用し、実質的にインド・ルピー建てとなるように為替取引を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数はインド債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

年 月 日	基準 価 額		J Pモルガン G B I - E M インド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	%	騰 落 率	%	
(期首) 2017年11月13日	20,807	—	20,429	—	91.4
11月末	20,733	△ 0.4	20,427	△ 0.0	93.5
12月末	20,788	△ 0.1	20,414	△ 0.1	95.2
2018年1月末	20,100	△ 3.4	19,696	△ 3.6	93.2
2月末	19,336	△ 7.1	18,996	△ 7.0	94.8
3月末	19,508	△ 6.2	19,223	△ 5.9	94.3
4月末	19,252	△ 7.5	18,957	△ 7.2	93.1
5月末	18,962	△ 8.9	18,660	△ 8.7	94.2
6月末	18,866	△ 9.3	18,618	△ 8.9	95.1
7月末	19,146	△ 8.0	18,934	△ 7.3	95.8
8月末	18,604	△ 10.6	18,387	△ 10.0	94.3
9月末	18,581	△ 10.7	18,423	△ 9.8	94.1
10月末	18,495	△ 11.1	18,417	△ 9.8	94.8
(期末) 2018年11月12日	18,994	△ 8.7	18,954	△ 7.2	95.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J Pモルガン G B I - E M インド (円換算) は、J Pモルガン G B I - E M インド (インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン G B I - E M インド (インド・ルピーベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用していません。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《今後の運用方針》

当ファンドの商品性格に鑑み、主として、インド債券等に投資することにより信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、インド・ルピー建ての債券とインド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資します。インド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資する場合、原則として、為替予約取引および直物為替先渡取引等を活用し、実質的にインド・ルピー建てとなるように為替取引を行ないます。実際の運用においては、政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し運用いたします。

■売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2017年11月14日から2018年11月12日まで)

		買付額	売付額
		千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
外	アメリカ	特殊債券	(100)
		社債券	684
国	インド	国債証券	283,450
		特殊債券	4,980
		社債券	95,579

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
 (注4) 単位未満は切捨て。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用	29
（保管費用）	(22)
（その他）	(7)
合 計	29

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(2) 直物為替先渡取引

(2017年11月14日から2018年11月12日まで)

種 類	取 引 契 約 金 額	
	買 建	売 建
	百万円	百万円
直物為替先渡取引	4,995	76

- (注1) インド・ルピー（対象通貨）の買建および売建の金額です。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2017年11月14日から2018年11月12日まで)

当 期		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
千円		千円	
EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 6.6% 2019/3/4	230,756	India Government Bond (インド) 8.3% 2042/12/31	230,756
India Government Bond (インド) 8.33% 2026/7/9	93,649	India Government Bond (インド) 8.32% 2032/8/2	82,417
India Government Bond (インド) 8.3% 2042/12/31	83,430	India Government Bond (インド) 8.17% 2044/12/1	81,648
India Government Bond (インド) 6.68% 2031/9/17	76,636	Housing Development Finance Corp Ltd (インド) 8.2% 2021/7/29	80,393
Power Grid Corp of India Ltd (インド) 7.2% 2027/8/9	74,472	Power Grid Corp of India Ltd (インド) 7.2% 2027/8/9	72,607
Rural Electrification Corp Ltd (インド) 3.875% 2027/7/7	44,629	India Government Bond (インド) 9.23% 2043/12/23	54,279
		INDIAN RAILWAY FINANCE CORP LTD (インド) 3.917% 2019/2/26	35,648
		Bharti Airtel Ltd (インド) 4.375% 2025/6/10	20,448
		Rural Electrification Corp Ltd (インド) 3.875% 2027/7/7	19,959
		EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 6.6% 2019/3/4	7,869

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作成期	当 期				末				
	区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下組入率	残存期間別組入比率		
			外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 3,000	千アメリカ・ドル 2,897	千円	330,168	9.2 %	— %	4.9 %	4.3 %	— %
インド	千インド・ルピー 1,975,000	千インド・ルピー 1,954,808	千円	3,088,597	86.1 %	— %	61.8 %	13.4 %	10.8 %
合 計	—	—	—	3,418,765	95.3 %	— %	66.7 %	17.8 %	10.8 %

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	当 期			末			償 還 年 月 日
				額 面 金 額	評 価 額		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	償 還 年 月 日	
					千アメリカ・ドル	千円				
アメリカ	Oil India Ltd	社 債 券	5.3750 %	200	202	23,079			2024/04/17	
	Bharti Airtel Ltd	社 債 券	4.3750 %	600	532	60,702			2025/06/10	
	Bharat Petroleum Corp Ltd	社 債 券	4.6250 %	650	648	73,851			2022/10/25	
	Adani Transmission Ltd	社 債 券	4.0000 %	250	218	24,842			2026/08/03	
	Reliance Holdings USA Inc	社 債 券	5.4000 %	700	720	82,078			2022/02/14	
	State Bank of India London	社 債 券	4.8750 %	400	402	45,862			2024/04/17	
	Rural Electrification Corp Ltd	社 債 券	3.8750 %	200	173	19,751			2027/07/07	
	通貨小計	銘柄数 金 額	7銘柄		3,000	2,897	330,168			
インド	India Government Bond	国債証券	9.1500 %	50,000	53,300	84,214			2024/11/14	
	India Government Bond	国債証券	8.3300 %	150,000	154,180	243,605			2026/07/09	
	India Government Bond	国債証券	8.9700 %	150,000	163,014	257,562			2030/12/05	
	India Government Bond	国債証券	7.1600 %	50,000	49,212	77,755			2023/05/20	
	India Government Bond	国債証券	8.2800 %	100,000	102,780	162,392			2027/09/21	
	India Government Bond	国債証券	9.2300 %	70,000	78,509	124,044			2043/12/23	
	India Government Bond	国債証券	9.2000 %	50,000	54,516	86,135			2030/09/30	
	India Government Bond	国債証券	8.1700 %	50,000	50,587	79,928			2044/12/01	
	India Government Bond	国債証券	6.6200 %	150,000	124,713	197,046			2051/11/28	
	India Government Bond	国債証券	6.7900 %	100,000	94,080	148,646			2027/05/15	
	India Government Bond	国債証券	7.6100 %	50,000	49,325	77,933			2030/05/09	
	India Government Bond	国債証券	6.8400 %	50,000	48,845	77,175			2022/12/19	
	India Government Bond	国債証券	6.9700 %	100,000	95,377	150,695			2026/09/06	
	India Government Bond	国債証券	6.6800 %	50,000	45,962	72,619			2031/09/17	
	Food Corp of India	特殊債券	9.9500 %	50,000	51,641	81,592			2022/03/07	
	EXPORT IMPORT BANK OF INDIA	特殊債券	8.1500 %	50,000	48,125	76,037			2030/01/21	
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	6.6000 %	145,000	144,652	228,550			2019/03/04	
	Power Grid Corp of India Ltd	社 債 券	7.8900 %	50,000	48,298	76,311			2027/03/09	
	Power Finance Corp Ltd	社 債 券	9.7000 %	50,000	50,927	80,465			2020/01/31	
	HDFC Bank Ltd	社 債 券	7.9500 %	100,000	93,256	147,344			2026/09/21	
	ICICI Bank Ltd	社 債 券	7.6000 %	110,000	107,065	169,163			2023/10/07	
	Axis Bank Ltd	社 債 券	7.6000 %	50,000	48,260	76,251			2023/10/20	
	Axis Bank Ltd	社 債 券	8.8500 %	50,000	50,681	80,076			2024/12/05	

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千 円		
	LIC Housing Finance Ltd	社 債 券	7.5850	千インド・ルピー 50,000	千インド・ルピー 49,723	78,562	2020/06/11
	INDIAN RENEW ENERGY DEV	社 債 券	8.0500	50,000	47,146	74,491	2027/03/29
	NTPC Ltd	社 債 券	9.1700	50,000	50,630	79,995	2024/09/22
通貨小計	銘柄数 金 額	26銘柄		1,975,000	1,954,808	3,088,597	
合 計	銘柄数 金 額	33銘柄				3,418,765	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(3) 直物為替先渡取引残高

2018年11月12日現在

種 類	取 引 契 約 残 高	
	想 定 元 本 額	
	買 建	売 建
直物為替先渡取引	百万円 345	百万円 —

(注1) インド・ルピー（対象通貨）の買建および売建の金額です。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年11月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 3,418,765	% 95.3
コール・ローン等、その他	170,383	4.7
投資信託財産総額	3,589,148	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=113.94円、1インド・ルピー=1.58円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産（3,580,526千円）の投資信託財産総額（3,589,148千円）に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年11月12日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,612,628,373円
コール・ローン等	57,445,947
公社債（評価額）	3,418,765,597
未収入金	33,489,490
未収利息	93,229,781
前払金	376,640
前払費用	9,320,918
(B) 負債	23,835,209
未払金	23,700,000
その他未払費用	135,209
(C) 純資産総額（A－B）	3,588,793,164
元本	1,889,393,881
次期繰越損益金	1,699,399,283
(D) 受益権総口数	1,889,393,881口
1万口当り基準価額（C/D）	18,994円

* 期首における元本額は2,171,533,554円、当作成期間中における追加設定元本額は250,274,336円、同解約元本額は532,414,009円です。
 * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、インド・ボンド・オープン（毎月決算型）31,030,174円、ダイワ・インド・ルピー債オープン（毎月分配型）1,858,363,707円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は18,994円です。

■損益の状況

当期 自 2017年11月14日 至 2018年11月12日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	262,314,784円
受取利息	262,340,657
支払利息	△ 25,873
(B) 有価証券売買損益	△ 631,597,410
売買益	5,085,464
売買損	△ 636,682,874
(C) 先物取引等損益	△ 19,178,298
取引益	29,087,372
取引損	△ 48,265,670
(D) その他費用	6,016,666
(E) 当期損益金 (A + B + C + D)	△ 394,477,590
(F) 前期繰越損益金	2,346,748,347
(G) 解約差損益金	△ 494,860,284
(H) 追加信託差損益金	241,988,810
(I) 合計 (E + F + G + H)	1,699,399,283
次期繰越損益金 (I)	1,699,399,283

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。